

# ATC 施設利用・共同開発研究 成果報告書

国立天文台先端技術センター センター長 野口卓 殿

下記のとおり施設利用の成果を報告します。

ふりがな： はなおか よういちろう 代表者氏名： 花岡 庸一郎	③所属機関，部局： 国立天文台太陽観測所
研究課題名：2016-006 太陽光学赤外観測におけるデータの取得および実時間処理システムの開発	
利用期間：H28年 4月 1日 ～ H29年 3月31日	
利用者リスト 花岡 庸一郎、勝川行雄、篠田一也、森田諭	
研究開発の成果（ATC 施設利用との関連を具体的に記述してください。） 現在太陽観測所では、近赤外線観測を実施したさらに新たな装置を開発しているが、このための基礎的な検討を ATC を利用して以下のように行った。 ・新たな赤外線カメラを製作中であるので、このためのデュワーの製作を進めている。ATC とはこれまでの製作経験にもとづく相談をしつつ、設計を進めることができた。来年度実機による実験に移行する予定である。 ・赤外線での迷光防止のための金属表面黒色化処理について、可視光で黒いものが必ずしも赤外線でも黒いとは限らないため、様々な塗装等を行ったサンプルをオプトショップの分光光度計で測定し、赤外線用に使用できる実用的な処理方法を見出した。これにもとづき装置の内面黒化処理作業を進めている。 また、様々な観測装置の開発・改修を行う中で、各種エレキの製作をエレキショップにて行い、また関連の機械加工を ME ショップに依頼した。	
施設利用が謝辞等に記された学術論文など（資料を添付してください。）	
先端技術センターの利用設備・実験室等の利用した物品を具体的に記入してください。（マシンショップへ依頼したリスト・利用した測定器・CAD 等について記入してください。） ・黒色化処理した表面のサンプル多数の可視・赤外反射率をオプトショップ分光光度計で測定 ・各種装置に使用するエレキをエレキショップにて製作 ・その関連の機械加工を ME ショップに依頼	
先端技術センターの施設への要望等ありましたら、記入してください。 エレキショップの品切れ消耗品の補充がされていないので、担当者を決めて定期的に補充を行って欲しい。	